

もうすぐ職場体験学習です。(7月23日~25日)

職場体験学習が3週間後に迫ってきました。生徒個々の働く事業所も決まりました。生徒たちは、履歴書を書くことで自己PRを行い、本日、各事業所へ電話連絡を行いました。学校では、職場体験に備え、6月26日(火)にPFUライフエージェンシーの山口さんを講師としてお招きし、「マナー講座」を開催しました。社会人としての心構えについて話していただき、生徒たちも真剣に聞き入っていました。以下に生徒たちの感想を紹介します。



【お話をされる山口さん】



【食い入るように話を聞く様子】

マナー講座の感想**1組 表 友理**

私は、働くことがとても大切なことだと分かりました。今までは、父母のお店を手伝うときも、ただ仕事が終わればいいと思っていました。でも、相手のことを考えて、常に感謝の気持ちを忘れずに働くということは、難しくても簡単にはできるものではないと思いました。

今回の講座で、一番印象に残っていることは、「一人一人が社会の顔」ということです。今まで「まだ中学生で、体験しているだけ。」と心の隅で言っている自分がいました。でも、たった3日ですが、責任を持って、そして自覚を持ってやっていきたいです。大人になってから社会の顔になるのではなく、この体験から社会の顔にならなくてはいけないと思いました。また、普段の言葉遣いも気をつけないと体験先で出てしまうかもしれません。だから、普段の生活から自覚を持って毎日を過ごしていきたいと思います。

2組 桜井 雅友

僕は、今日のマナー講座の山口さんの話を聞いて一番思ったことは、「この世界は、マナーがしっかりしていないと、生きていけない」ということです。まず、1回目に行った時は、きちんと丁寧に自分の紹介をしなければいけないということがよく分かりました。オアシス運動というのを聞いて毎朝こんなことをやっている、習慣になって良いと思いました。僕は、職場体験に行く時は、マナーをしっかり守りたいです。

3組 藤田 敬太郎

山口さんは、お辞儀のことや挨拶のことなど、たくさん話して下さいました。僕は、社会に出ても、それだけ挨拶は大切だと思いました。職場体験の時は、「お世話になる」ので、そのことを念頭に置いて、山口さんが話していた「仕事を教えて頂く時の態度」を意識して取り組みたいです。

加えて、山口さんは、「第一印象は、ほとんどが見た目で決まる」と言っていたので、最初からお世話になる方々に良いイメージを与えたいと思いました。そして、山口さんが最後に言っていた通り、今回の職場体験で学ぶことを生かしてこれからも宇中の柱となれるよう頑張りたいです。

4組 大江 陽咲

私は、山口さんのお話を聞いて、自分の立場をしっかりと知り、それに合った行動をすることが大事だと思いました。例えば挨拶についてなら、お辞儀の角度をちゃんとしたり、目を見てすることが大切だと分かりました。実際にやってみると、私は山口さんのように大きい声が出なかつたし、角度もよく分かりませんでした。本番までには、たくさん練習して角度をしっかりとしていきたいです。

最後に、山口さんが「準備なくして成功なし！」とおっしゃったのが、印象に残っています。私は今まで準備をしっかりとしないことがあると、必ず失敗していたからです。すこしドキッとしました。だから、これからは、もっと準備をしていこうと思います。本当に良い話を聞けて良かったです。職場体験に必ず生かしていきます。

5組 上井 夏穂

マナー講座を聴いて、「社会に出て働く」ということの意味を学びました。「社会に出て働く」＝「社会貢献を果たすこと」だと知り、職場体験では、将来に役立てられるように、しっかりと学んでこようと思いました。体験先では、私たちのために大切な時間を割いて教えてくださる方々に、感謝の気持ちを忘れずにいたいです。どんな仕事でも、仲間と協力することが大切です。また、自覚を持った行動が要求されます。将来、社会人として働くためには自立することが大切だと思いました。人の第一印象は、一瞬で決まってしまう、良い印象にするか、悪い印象にするかは自分次第です。だから、挨拶と言葉遣いに気をつけ、笑顔で職場体験を行いたいです。

7月の行事予定

- 6日(金) 学校評価アンケート配布
- 11日(水) 県体・吹奏楽コンクール激励会
- 14日(土)～16日(月)
県体・通信陸上大会
- 17日(火) 英単テスト
- 20日(金) 終業式
- 23日(月)～25日(水)
通知表渡し・職場体験
- 26日(木)～27日(金)
2年補充学習



【挨拶の練習を行っています。角度大丈夫かな？】



【お知らせ】

病気休養中の橋本教諭が、7月2日から、復帰致しました。少人数の英語と創作部を担当します。